

第6回 日本口腔衛生学会認定地域口腔保健実践者研修会開催要領

パンデミック後の 口腔からのウェルビーイングを考える

講師:東北大学大学院 歯学研究科長 小坂 健 先生

【事前抄録】

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の2類相当から5類へ見直しを行い、原則、季節性インフルエンザと同様の取扱いとなりました。新型コロナウイルス感染症はエアロゾル感染が主体であり、口腔も重要な感染経路であることから、歯科領域では厳重な対応が求められました。結果的には大きなクラスターを発生することはありませんでしたが、その理由はそれぞれがプロフェッショナルとして対応したこと以外は明確ではありません。うがいや洗口剤などを使った対応も期待されましたが、実験室レベルでは、ウイルスを不活化する能力は高いものの、生体内では、時間が必要であり、有効性のエビデンスは一致していません。

今後の我が国の対応を考えたときには、必要な情報やデータの共有、IT化の遅れなどが顕著になっています。新型コロナウイルス感染症を教訓に、これから地域でどのように歯科保健を進めていくことができるのか一緒に考えたいと思います。

1. 主催等

主催:一般社団法人 日本口腔衛生学会

運営:認定制度運営委員会地域口腔保健実践者認定部会

2. 開催方法

WEB開催:オンライン(Zoom使用)でのみご参加いただけます。

3. 日時

LIVE配信:2025(令和6)年3月24日(日) 10:00~11:30

見逃し配信:2025(令和6)年3月27日(水)19:00~20:30

※見逃し配信では質疑応答はありません。

4. 申込方法・申込期間

以下のURLに接続し、必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

(https://oha1.heteml.net/jsch/form_oralhealth_06/)

右のQRコードからもお申込みいただけます。



【申込期間】

2024(令和6)年1月11日(木)15:00~3月7日(火)17:00

- ・お申込み後に申込確認メールが届きます。
- ・携帯電話アドレスを使用する方は、gakkai37@kokuhoken.or.jpからのメールが受信できるよう、あらかじめ設定を行ったうえでお申込みください。
- ・確認メールが申込時に登録したメールアドレスに届かない場合は、本学会事務局までお問い合わせください。

5. 受講料 会員 2,000円
非会員 3,000円

- ・参加申込後3日以内をめぐり、本学会事務局より受講料の払込方法(振込先)を案内するメールを送信いたしますので、2024年3月18日(月)までにお振込みください。

6. 注意事項

- ・研修を受講できるインターネット環境およびパソコン、スマホ、タブレット等の動作検証についてはご自身でご準備をお願いします。
- ・受講に伴う通信費用は各自でご負担ください。
- ・講演の録画、録音、撮影(スクリーンショット含む)、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿はご遠慮ください。
- ・お申込みと受講料の納入が完了した方には、研修会開催3日前(2024年3月21日(木))までに研修受講用の入室URLをメール送信いたします。
- ・修了証は、参加申込みの際にご登録いただいた住所へ後日学会事務局から郵送します。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 日本口腔衛生学会事務局
E-mail: gakkai37@kokuhoken.or.jp
電話 : 03-3947-8891

【地域口腔保健実践者認定申請のための研修要件に関する留意事項】

- ・本制度において地域口腔保健実践者として認定されるためには、研修要件として認定申請の直近5年間に10単位の取得が必要です(研修以外の認定要件は上記WEBサイトでご確認ください)。
- ・本研修会を1回受講することにより5単位を取得することができます。ただし、同一内容の研修会のLIVE配信と見逃し配信を受講しても、2回分とはならず、1回分5単位のみでの認定となります。
- ・一方、各研修会の際に提示される課題に対するレポートを提出(任意)し、審査に合格すると、さらに5単位を取得することができ、地域口腔保健実践者の認定を受けるための研修要件10単位を満たすことも可能となっています。
- ・本学会の非会員であっても受講が可能であり、非会員の状態で取得した単位も、入会后に認定審査を受ける際に有効となります。